

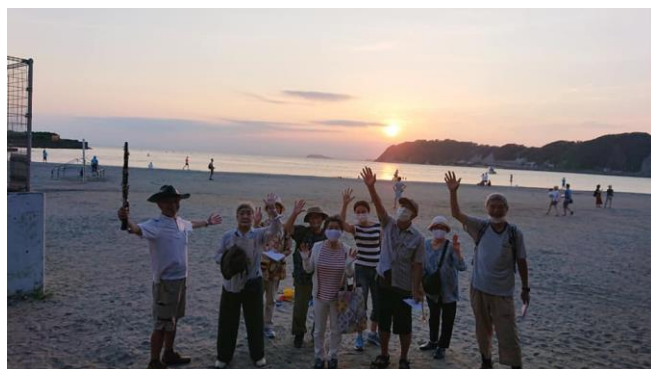
組織・グループ名	認知症フレンドリー逗子葉山
活動区分 ※いずれか1つに○をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 ○ 当事者活動支援 ・福祉の学び推進 ・ 地域福祉ニーズ(課題)対応 ・ 地域福祉コミュニティ構築] ● 協働事業助成 <p>[1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動]</p>
助成事業名	話そう会、歌おう会、歩こう会、発表会

助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。

認知症フレンドリー逗子葉山では、認知症の方がやりたいことを実現し、認知症の方・ご家族・支援者が混ざり合っ一緒に楽しむことで、認知症の方にとってフレンドリーな地域を作ることを目的に、感染防止を図りながら、次の活動を行いました。

歩こう会

認知症の方を中心として、皆でウォーキングを行い、健康づくりを目指す取り組みを、7月から毎週火曜日 23 回行いました。夕焼けの逗子海岸を目指して歩き、逗子海岸の素晴らしい風景を見る取り組みは、すっかり定着し、皆さん楽しみにしておられます。



歌おう会

認知症当事者の代表がリーダーとなり、高齢の方、障がいのある方、子どもも一緒になった楽団「フレンドリー楽団」を作り、安全な屋外で練習をするを公募して、たくさんの方と音楽を楽しむ取り組みを行いました。当初はコンサート実施も予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。



発表会

「フレンドリー楽団」の演奏依頼をいただき、障がいがある方のクリスマス会と小学校において、認知症の理解を広げる話とあわせ、演奏を行いました。



2020 年度は多くの取り組みが中止にせざるを得ませんでしたが、2021 年度は、取り組みを復活させ、さらに輪を広げ、逗子葉山地域が認知症フレンドリーな地域になるように、目指していきたいと考えています。